

石川直樹×鳥羽和久

『最後の山』『光る夏 旅をしても僕はそのまま』W刊行記念



Photo: Andrea Cossu

石川 直樹 (いしかわ・なおき)

1977年東京都生まれ。
写真家。辺境から都市まで
あらゆる場所を旅しながら、
作品を発表し続けている。
受賞歴は講談社出版文化賞、
土門拳賞、日本写真協会賞作
家賞など多数。



『最後の山』石川直樹 新潮社

2025年11月28日(金)

18時30分～20時 (18時開場)

長崎市立図書館 多目的ホール

参加費1500円 (すべての学生・未就学児無料)

申込: こどもとしょかんカウンター

WEB申込はこちら⇒

※Peatixのログインが必要です

個人情報は長崎市立図書館とらきつねが
本イベントに関するものみに使用し適切に管理します



旅と人生について

トークライブ長崎



鳥羽 和久 (とば・かずひさ)

1976年福岡県生まれ。
学習塾「唐人町寺子屋」塾
長、単位制高校「航空高校
唐人町」校長、「オルタナ
ティブスクールTERA」代
表。教務と執筆の合間に国内
外を旅する生活が続ける。



『光る夏』鳥羽和久
晶文社

2024年、写真家として初めて世界に14座ある8,000m峰全ての
登頂に成功し、新世代シェルパによる時代の変化、ヒマラヤの
社会的・歴史的状況の現在を実体験からリアルに綴った
石川さんの新刊『最後の山』。

ジャワ島、ハバナ、スリランカ、メキシコ、アッシジ、ドー
ヴァー、クレタ島……。世界の旅先で出会った曰く言い難い体
験の数々をもとにしてあたらしい紀行文学のスタイルを提示し
た鳥羽さんの新刊『光る夏 旅をしても僕はそのまま』。

この2冊の刊行を記念したトークライブを開催します。長崎は
『光る夏』でも大きく扱われるゆかりの土地でもあり、長崎の
地でお話しできることをお二人とも楽しみにされています。



書籍販売とサイン会あり

主催・とらきつね(寺子屋ネット福岡)・長崎市立図書館